

## 2013年度生

### [心理学部] 心理学科

#### 中一種免(社会), 高一種免(公民)

※ 中一種免(社会)は p. 199~202を参照。

※ 高一種免(公民)は p. 199~201, 203を参照。

第①欄(日本国憲法・体育・外国語コミュニケーション・情報機器の操作)……………	p.199	
第②欄(教職に関する科目)……………	}	p.200~201
第③欄(教科又は教職に関する科目)……………		
第④欄(教科に関する科目(必修・選択必修))……………	}	社会…………… p.202
第⑤欄(教科に関する科目(選 択))……………		公民…………… p.203

### [単位の履修方法]

	必要単位数	
	中一種免(社会)	高一種免(公民)
第①欄(日本国憲法・体育・外国語コミュニケーション・情報機器の操作)	9単位	
第②欄(教職に関する科目)	35単位	29単位
第④欄(教科に関する科目(必修・選択必修))	30単位	20単位
上記単位に加え, 第②, ③, ④, ⑤欄より 選択		12単位
合 計	74単位	70単位

心理学科 中一種免(社会), 高一種免(公民) 日本国憲法・体育・外国語コミュニケーション・情報機器の操作				
	免許法施行規則に定める科目	本 学 基 準		
		科 目 名	単 位	履 修 方 法
第 ① 欄	日本国憲法	日本国憲法	2	2単位必修
		憲法 1	2	
		憲法 2	2	
	体 育	スポーツ・パフォーマンス 1 *	1	必 修
		健康の科学 *	2	2単位必修
		スポーツの科学 *	2	
		スポーツと健康 *	2	
トレーニングの科学 *		2		
スポーツの心理 *	2			
外国語コミュニケーション	コミュニケーション 1 *	1	必 修	
	コミュニケーション 2 *	1		
情報機器の操作	心理学情報機器基礎	2	必 修	

\*は全学共通教養教育科目

**2013年度生 心理学科 中一種免(社会), 高一種免(公民)**  
**教職に関する科目, 教科又は教職に関する科目**

	免許法施行規則に定める科目区分等		本 学 基 準		
	科 目	各科目に含める必要事項	授 業 科 目	単位数	履修方法
第 ② 欄  ( 教 職 に 関 す る 科 目 )	教職の意義等に関する科目	・教職の意義及び教員の役割 ・教員の職務内容(研修, 服務及び身分保障等を含む。) ・進路選択に資する各種の機会の提供等	教職概論	2	必 修
	教育の基礎理論に関する科目	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 ・幼児, 児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程(障害のある幼児, 児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。)	教育原理	2	必 修
			発達と学習の心理学	2	必 修
			学校経営と法規 教育社会学(1) 教育社会学(2)	2 2 2	1科目必修
			人権教育論	2	必 修
	教育課程及び指導法に関する科目	・教育課程の意義及び編成の方法 ・各教科の指導法 ・道徳の指導法 ・特別活動の指導法 ・教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	教育課程論	2	必 修
			① 社会科・地理歴史科教育法	2	社会は①②③ 公民は②⑤ 社会と公民は①②③⑤ が 必 修
			② 社会科・公民科教育法	2	
			③ 社会科教育法 1	2	
			④ 社会科教育法 2	2	
			⑤ 公民科教育法	2	
			※ 道徳教育の理論と実践	2	中一種免のみ 必修
	特別活動論	2	必 修		
	視聴覚教育	2	選 択		
	教育方法論	2	必 修		
	生徒指導, 教育相談及び進路指導等に関する科目	・生徒指導の理論及び方法 ・進路指導の理論及び方法 ・教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	生徒・進路指導の理論と方法	2	必 修
教育相談			2	1科目必修	
学校カウンセリング			2		
教育実習		教育実習指導	1	必 修	
		教育実習 A	2	中一種免および中高両方の場合「AとB」または「C」が必修, 高一種免のみは「B」が必修	
		教育実習 B	2		
		教育実習 C	4		
教職実践演習		教職実践演習(中・高)	2	必 修	
第 ③ 欄	教科又は教職に関する科目	※ 道徳教育の理論と実践	2	高一種免のみ選択     選 択	
		学校教育図書館論	2		
		学校図書館メディアの構成	2		
		学習指導と学校図書館	2		
		読書と豊かな人間性	2		
		情報メディアの活用	2		

※「道徳教育の理論と実践」は中一種免(社会)では必修科目, 高一種免(公民)の場合は「教科又は教職に関する科目」の単位として算入されます。

- [注]1. 取得しようとしている教科の教科教育法以外の教科教育法を修得しても, 免許・資格関係履修要項の「上記単位に加え, 第②, ③, ④, ⑤欄より選択」の欄には単位数として算入できないので注意して登録すること。
2. 中一種免と高一種免の両方の免許を取得しようとしている場合, 教育実習Cを履修することによって, 高一種免の第②欄の必要な単位数を2単位オーバーすることになるが, この2単位は免許・資格関係履修要項の「上記単位に加え, 第②, ③, ④, ⑤欄より選択」の欄の単位数には算入できないので注意して登録すること。

**2013年度生 心理学科 教育実習条件科目について**  
**中一種免(社会), 高一種免(公民)**

1. 教育実習の時期と期間

① 中学校教諭免許のみ または 中学校・高等学校教諭免許両方を取得する場合

イ. 「教育実習C」・・・ 4年次に3週間または4週間で課す実習校

ロ. 「教育実習A」と「教育実習B」・・・ 3年次・4年次それぞれ2週間の教育実習を課す実習校

(基本的には、イの4年次に実習を行う「教育実習C」になります。)

} イまたはロのいずれかの教育実習が必要です。

② 高等学校教諭免許のみを取得する場合

「教育実習B」・・・4年次に2週間の教育実習が必要です。

2. 教育実習条件科目

下欄の表の ○印の科目 および 指定された教科教育法が条件科目になります。

\* どの教科の免許を取得するか、教育実習がどのタイプかを確認して条件科目を確認してください。

\* 学部生の基準で年次を入れていますが 大学院生、科目等履修生の場合も「教育実習A」、「教育実習B」、「教育実習C」を登録する前年度末までに必ず条件科目の単位を取得してください。教育実習を履修済みの学生が再度実習に行く場合の条件科目については、免許資格課程センター事務室に確認してください。

<教育実習条件科目>

		教職概論	教育原理	発達と学習の心理学	① 社会科・地理歴史科教育法 ② 社会科・公民科教育法 ③ 社会科教育法 1 ⑤ 公民科教育法	教育実習 A	人権教育論
中一種のみ または 中一種・高一種 両方の免許を 取得する場合	イ 教育実習C 条件科目 (3年次末までに取得)	○	○	○	教育実習校が 中学校の場合は①②③の いずれか1科目、 高等学校の場合は②⑤ のいずれか1科目		○
	ロ 教育実習A 条件科目 (2年次末までに取得)	○			①②③の いずれか1科目		
	教育実習B 条件科目 (3年次末までに取得)		○	○		○	○
高一種免許 のみを 取得する場合	教育実習B 条件科目 (3年次末までに取得)	○	○	○	②⑤のいずれか1科目		○

※ 条件科目以外の教科教育法についても3年次末までに履修しておくことが望ましい。

[注]1. 教育実習の条件科目としては1科目以上(指定あるいはいずれか)必要。

2. 免許を取得するためには免許・資格関係履修要項の第②欄の教職に関する科目の履修方法に従ってそれぞれの教科に関するすべての教科教育法を修得しなければならないので、注意して登録すること。

上記以外にも教育実習を行うための履修資格(P. 14 V. 教育実習(2)履修資格)が記載されているので、確認すること。

2013年度生 心理学科 中一種免(社会) 教科に関する科目

		免許法施行規則に定める科目	科目名	単位	履修方法
第④欄	(必修・選択必修科目) 教科に関する科目	日本史及び外国史	日本文化史概説	4	必修
			東洋文化史概説(1)	2	
			東洋文化史概説(2)	2	
			西洋文化史概説(1)	2	
			西洋文化史概説(2)	2	
		地理学(地誌を含む。)	人文地理学(1)	2	1科目必修
			人文地理学(2)	2	
地理学総論(1)	2		1科目必修		
		地理学総論(2)	2		
		地誌学	2	必修	
「法律学, 政治学」	「法学1 * 法学2 * 政治学1 * 政治学2 *	2	同一科目 4単位 必修		
		2			
		2			
		2			
「社会学, 経済学」	社会学概論 経済原論	4	1科目 必修		
		4			
「哲学, 倫理学, 宗教学」	哲学概論(1) 哲学概論(2) 倫理学概論(1) 倫理学概論(2) 宗教学概論(1) 宗教学概論(2)	2	同一科目 4単位 必修		
		2			
		2			
		2			
		2			
		2			
第⑤欄	教科(選択科目) に関する科目	憲法1	2	選択	
		憲法2	2		
		臨床社会心理学	2		
		環境心理学	2		
		実験社会心理学	2		
		産業・組織心理学	2		
			2		

\*は全学共通教養教育科目

2013年度生 心理学科 高一種免(公民) 教科に関する科目

		免許法施行規則に定める科目	科目名	単位	履修方法
第④欄	(必修・選択必修科目) 教科に関する科目	「法律学 (国際法を含む。), 政治学 (国際政治を含む。)」	法学1 *	2	同一科目 4単位以上 必修
			法学2 *	2	
			政治学1 *	2	
			政治学2 *	2	
		「社会学, 経済学 (国際経済を含む。)」	社会学概論 経済原論	4 4	1科目以上必修
第⑤欄	教科に関する科目(選択科目)		哲学概論(1)	2	同一科目 4単位以上 必修
			哲学概論(2)	2	
			倫理学概論(1)	2	
			倫理学概論(2)	2	
			宗教学概論(1)	2	
宗教学概論(2)	2				
	心理学概論(1)	2	必修		
心理学概論(2)	2				
	憲法1	2	選 択		
	憲法2	2			
	臨床社会心理学	2			
	環境心理学	2			
	実験社会心理学	2			
	産業・組織心理学	2			
	学習心理学	2			
	認知心理学	2			
	発達心理学	2			
	乳幼児心理学	2			
	臨床心理学	2			
	心理療法	2			
	家族心理学	2			
	高齢者心理学	2			
	パーソナリティ心理学	2			
	ヒューマン・モチベーション	2			
	臨床発達心理学	2			

※ 第④欄については合計20単位を取得すること。

\*は全学共通教養教育科目